

# 南天白通信 REOプロジェクト 広報版 第9号

つい、この間、年が明けたと思ったら、もう2月も中旬。このREOプロジェクト広報版も、2か月近く間をあけてしまいました。さて、令和3年、最初の広報版。今回は、2回に分けて、1・2年生の皆さんが見つ付けてくれた、友達の良いところを紹介しましょう。

## 【Aさんについて】

- Aさんは、どんな時でも真面目で、冷静に考えて行動しているところがすごいと思った。
- Aさんは、いつも授業中真面目で、積極的に手を挙げている。

## 【Cさんについて】

- Cさんは、黒板が消えていなかったら、自分が係じゃなくても積極的に消していました。

## 【Eさんについて】

- たまに、Eさんが、後ろの黒板に次の日の時間割を、いち早く張り付けているところを見かけるようになって、「地味にいいことしてるな」「助かるな」と思いました。この行動を見習って、「今度自分もやってみよう!」と思いました。

## 【Iさんについて】

- Iさんは、黒板消しクリーナーを一人で洗っていました。何も言わずやっていたのでスゴイなと思いました。僕もIさんみたいになりたいです。

## 【Bさんについて】

- Bさんは、いつも進んでごみを片付けていた。

## 【Dさんについて】

- Dさんは同じ係だけど、次の授業の持ち物や宿題を、いつもすぐに後ろの黒板に書いてくれている。

## 【Fさんについて】

- Fさんは、黒板の係の人が黒板を消すのを忘れたときに、代わりに黒板を消していた。
- Fさんは、いつも黒板を消してくれている。

## 【Gさんについて】

- Gさんは、後ろからプリントを集めたり、プリントを配ったりしたときに、必ず、「ありがとう」と言っていて、すごいなと思いました。

## 【Hさんについて】

- Hさんは、いつも校門で大きな声であいさつをしているので、すごいと思いました。

☆ 今回、紹介した人たちの行動は、誰かに何かしてあげたわけではなく、また、それほど目立つようなものでもない…そんな行動です。もしかしたら、行動している本人も、それほど意識してやってるわけではないのかもしれませんが。

でも、どの行動も、何気なく行われているのに、皆の役に立っていたり、周囲を気持ちよくさせたりしていますね。だから「すごいなあ」と思います。

もう一つ、すごいと思ったのは、そんな行動に気付いて報告してくれた人たちのことです。周囲の人の「何気ない良い行動」に気付いて、それを「すごいことだ」とか「自分もやってみたい」と思える感性は、とても大切だと思います。

そして、そんな行動や感性を広げることができたなら…。人を傷付けるような言動は、私たちの周りから少しずつなくなっていくような気がします。